

活動計画書

今年度の会長を仰せつかった餅田です。よろしくご協力をお願いいたします。

2010～11年度国際ロータリー会長レイ・クリンギンスミスさんは、ロータリアンにロータリーの原則の重要性を認識してもらうために「Building Communities Bridging Continents 地域を育み大陸をつなぐ」をテーマに定めクラブ奉仕と職業奉仕は、どちらも人生を謳歌し、善き市民となるよう私たちを導いてくれるもの、また社会奉仕と職業奉仕を合わせるなら、地元の地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にすることができるでしょう。一方、国際奉仕は、国や大陸を異にする海外のクラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良い場所にするための機会を私たちに与えると述べています。

そしてレイ・クリンギンスミス会長は次のことを強調しております。

I R I の最優先事項

- 1) ポリオ撲滅 2) 青少年にかかわる活動

II R I の強調事項

- | | |
|----------------|--------------|
| ① 平和と紛争予防／紛争解決 | ② 疾病予防と治療 |
| ③ 水と衛生設備 | ④ 母子の健康 |
| ⑤ 基本的教育と識字率向上 | ⑥ 経済と地域社会の発展 |

これを受けて国際ロータリー第2590地区の川野正久ガバナーは、次の10項目を地区方針に決めております。

1. 「ロータリーの綱領」を推進し、ロータリーを楽しみましょう
2. R I の最優先事項「ポリオ撲滅」「青少年にかかわる活動」及びR I の強調事項として「人道的支援に関する活動」を推進しましょう
3. 各クラブの自主性を尊びクラブ奉仕の充実を図り、職業奉仕の重要性を理解しましょう
4. 各クラブ5パーセント以上の会員純増をお願いします
5. 青少年活動は、最優先事項でもあり、活発な新世代の育成プロジェクトを展開して下さい
6. ロータリー財団への寄付は、会員1名あたり年次寄付120ドルおよび各クラブでベネファクター2名以上を目標とします
7. 米山記念奨学会への寄付は、会員1名あたり普通寄付5,000円、特別寄付20,000円計25,000円以上を目標とします
8. 広報の重要性の確認、情報の活性化によるロータリー活動の円滑化を高めましょう
9. R I のテーマ「地域を育み大陸をつなぐ」に沿った四大奉仕プロジェクトを実施してください
また、国際理解、親善、平和を育みつなぐロータリー財団、米山記念奨学会の趣旨をご理解いただき、より推進しましょう
10. “One for All All for One” ひとりは全員のために、全員はひとりのために

さて、当横浜緑ロータリークラブは、前年度（2009～10年度）創立40周年を迎えました。そして本年度（2010～11年度）は創立50周年という次の大きな目標に向けての初年度であります。創立50周年が恙無く盛大に祝えるよう会員一同心を合わせてロータリー活動に取り組みましょう。

当クラブでは、会員各位のご尽力の結果、多くの新入会員をお迎えし、会員数が急増しました。今年度はこれら新入会員の皆様と先輩会員の親密度をより一層深めるべき年度と考えます。創立40周年記念行事におきましては、旧会員、新会員ともども協力し合い成功裏に終了しました。これは非常に喜ばしいことあります。

さらに、大きな50周年事業を成功に導くため、会員のより強い結束と絆を深める年度として取り組みましょう。

本年度、新世代育成委員会が社会奉仕委員会から分離独立します。

新世代育成委員会は、若い会員を増やし、次代を担う新会員を育成する重要な委員会であります。

50周年に向けて、ロータリー活動をさらに活発にし、50周年の諸行事を担うを若い会員を育てる委員会であります。この重要な委員会が初年度としての充分な成果が上げられるようクラブ全体で協力しましょう。

以上の諸目標を達成するために、前途のレイ・クリンギンスミス国際ロータリー会長ならびに、川野正久第2590地区ガバナーの活動方針に基づき、以下の活動方針のもと田中幹事と共にクラブ運営に努めてまいりますので会員各位の一層のご支援、ご協力をお願い致します。

活動方針

- (1) 創立50周年に向けての初年度としての活動を開始する
- (2) 新入会員のロータリアンとしての益々の成長を支援する
- (3) 新入会員と旧会員との親密度をより一層深める
- (4) 新世代育成活動に注力する
- (5) 例会への出席率向上を図る
- (6) 会員の絆を深めるため、親睦活動を促進する
- (7) 地域に根差した奉仕活動を推進する（社会奉仕、職業奉仕）
- (8) 会員増強と退会抑止により、会員数を50名超におき、純増3名以上を目指す
- (9) 千葉緑ロータリークラブなど他クラブとの交流を促進する
- (10) 香港南ロータリークラブなどと国際理解、親善の増進を図るための交流にも配慮する